

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭64-28365

⑥ Int. Cl.⁴

B 62 D 1/18

識別記号

庁内整理番号

8009-3D

④ 公開 昭和64年(1989)2月20日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑭ 考案の名称 ステアリングハンドルの位置調整装置

⑯ 実 願 昭62-123198

⑰ 出 願 昭62(1987)8月13日

⑱ 考 案 者 中 村 義 行 大阪府大阪市南区鰻谷西之町2番地 光洋精工株式会社内

⑲ 出 願 人 光洋精工株式会社 大阪府大阪市南区鰻谷西之町2番地

⑳ 代 理 人 弁理士 伊 東 貞 雄

㉑ 実用新案登録請求の範囲

上側シャフトと下側シャフトを上側コラムと下側コラムにより回転自在に支持し、上側コラムを軸方向に伸縮し得るようにし、且つ上側コラムと一体にブラケットをスペーサーにより一定間隔に対向固定し、該ブラケット軸方向に形成した長溝にロックレバー軸を挿入し、ロックレバーの上下動により上側コラムの車体への取付位置を前後上下に揺動し得る如くした装置に於て、スペーサーの内面巾をブラケットの長溝巾より小さくし、ス

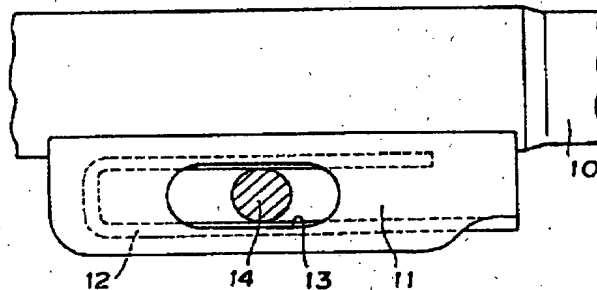
ペーサーの内面をロックレバー軸の接触面となしたステアリングハンドルの位置調整装置。

図面の簡単な説明

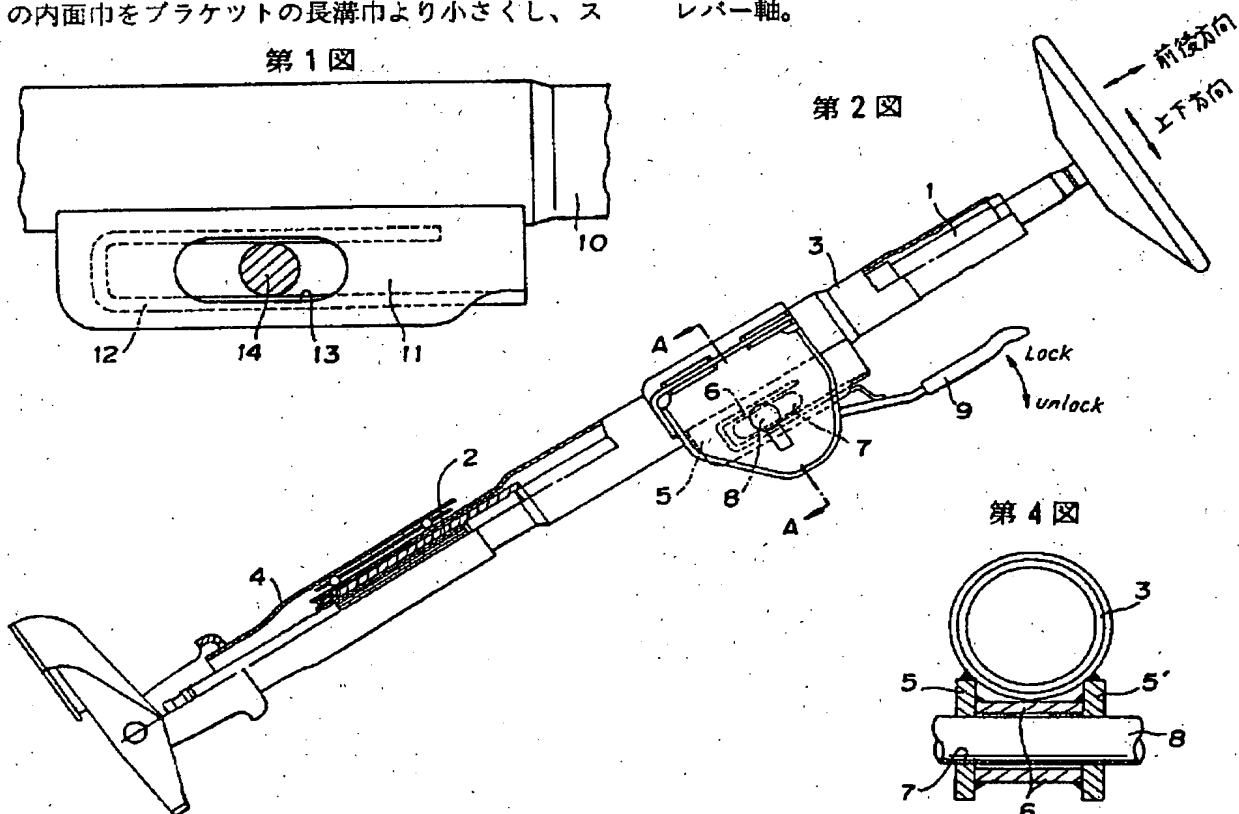
第1図は本考案の一実施例要部正面図、第2図は従来装置を施したステアリング装置の一部切断正面図、第3図は第2図の要部正面図、第4図は第2図のA-A側断面図である。

10……上側コラム、11……ブラケット、12……スペーサー、13……溝、14……ロックレバー軸。

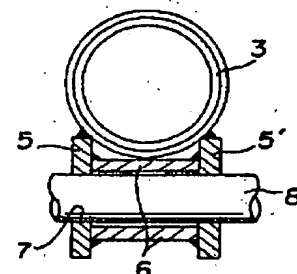
第1図



第2図



第4図



第3図

